

小児外科 臨床研修プログラム

1. 目標

包括目標(Goal)

小児を対象とした基本的診察技能を用いて、家族・患者に配慮した診療を実施し、担当疾患の術前・術後管理、治療法を上級医の指導の下に実施することができる。

個別目標 (Objectives)

1. 小児の胸部、腹部診察を行い、カルテに記載することができる。
2. 担当患者の情報（バイタルサイン、検査所見）を活用して症例呈示ができる。
3. 担当患者の現在の問題点を抽出し、解決策を提案する事ができる。
4. 患者の成長、発達を評価して、適切な輸液、栄養管理を組み立てることができる。
5. 腹部超音波検査を実施し、異常所見を把握する事ができる。
6. 小児外科患者及びその家族に対して適切な態度を示しながら、上級医の同席下で、患者および家族にわかりやすく説明して同意を得ることができる。
7. 指導医の指導の下で手術（臍径ヘルニア、陰嚢水腫等）を執刀できる。（原則2ヶ月研修時）

2. 方略

1. 毎日の病棟報告において、担当患者のプレゼンテーション、病態のアセスメント、治療方針の提案を行う。（プレゼンテーション方法は別記載を参照）
2. 四外科縫合結紮トレーニング（研修開始1週目に受講）
3. 輸液講義（研修開始1週目に受講）
4. レントゲンレクチャー（研修開始1週目に受講）
5. 腹部超音波検査
6. 治療計画（輸液、栄養療法などの提案を含む）（on the job training）
7. 小児の採血、血管確保（on the job training）
8. 経鼻胃管挿入（on the job training）
9. 導尿カテーテル挿入（全身麻酔下、手術時）（on the job training）

小児外科 臨床研修プログラム

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
集合時間	7:30	7:30	7:30	7:30	7:30
場所	医局	医局	医局	医局	医局
午前	病棟報告	病棟報告	病棟報告	病棟報告	病棟報告
	予定確認	予定確認	予定確認	予定確認	予定確認
	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診
	手術	病棟業務	手術	病棟業務	手術
午後	手術	病棟業務	カンファレンス	病棟業務	手術
	夕方病棟回診	夕方病棟回診	夕方病棟回診	夕方病棟回診	夕方病棟回診

病棟：C棟6階（小児症例の場合）、患者年齢により病棟が異なることあり。

医局：研究棟8階

3. 評価

1. EPOC 2 で評価（形成的評価）
2. カンファレンスの報告時（研修開始1週目、4週目）独自評価表にてチェック（形成的評価）
3. 手術症例レポート（研修修了要件に含まれている）

指導医（指導医養成講習会を受講した医師）

家入里志、武藤 充、山田耕嗣、春松敏夫、大西 峻、